

の町づくりで、消防施設整備計画がありますが、機械器具、防火水槽、消火栓水利確保は万全か、標識等の表示設置及び破損修理が必要だがどのように対処するかお伺いします。

市長 コミュニティセンター整備計画実施と合わせ積載車、動力ポンプ、自動車ポンプ車の購入、水利の確保事業として防火水槽、江刺区二ヶ所、胆沢区三ヶ所を予定しています。

標識の設置修理ヶ所を調べ順次設置します。又、胆江消防組合の充実を図り昨年度は前沢区の分署の完成、本年度は、衣川区の分署の移設が予定されています。

質問 合併効果により、ゴミの不法投棄が減るものと期待していたが、減らない。立札の設置、市民、各団体、企業への指導はどうなっているか伺います。

市長 各区で行っている清掃活動は、区と連合会活動で行っている。業者さんの協力をお願いしている。又、不法投棄については、警察に連絡し廃棄者の特定をいただいている。不法投棄については広報お知らせ版で指導しているところだ。立札の設置については順次整備いたします。

○文化財の管理について
○地域づくり、商工業、建設業の振興策について



さとし 敏
えんどう 遠藤 議員

質問 国指定重要文化財の毀損事件について、原因と今後の対応は。

市長 重要文化財に対する基本的な認識の甘さと欠如が根底にあり、深く反省するものです。今後については、文化財展示施設担当者会議を開催し、文化財取り扱いの原点に返り、全職員一丸となって再発防止に取り組む。

質問 地域が予算と権限を持ち、行政主導型でない地区センター方式を奥州市の基本にすべきでないか。

市長 基本的に賛同するが、手順を踏み意見を聞きながら進めた



国指定重要文化財 高野長英肖像

質問 住民参加型の地域づくり、アドプトプログラムを積極導入すべき。

市長 道路や水路を整備する際に、効果的な住民主体の地域づくりが可能になる。全市への広がりをにつくりだしていきたい。

質問 商工会と商工会議所の並存について市長の見解は。

市長 原則として一市町村一商工団体と既定されている。県の指導方針を勘案し、協議会の検討経過を尊重し、適切な支援協力を行う。

質問 新市の未来のために合併特例債の更なる積み増しが必要でないか。

市長 行財政改革を進め、地域経済の活性化も踏まえ努力をしていく。

質問 建設業の方々の災害時の応急対策活動の協定をどう考えている。

市長 すでに実施している先進市町村の取り組みに学び検討したい。

質問 建設事業の上半期前倒し発注を進めるべきでないか。

市長 予算議決を頂いた後、速やかに出来る限りの対応をしたい。

北上川新橋
架橋促進について



けんじゅ 建樹
さとう 佐藤 議員

質問 小谷木橋は、昭和二十九年落成後五十年を経過、老朽と危険が著しく、旧水沢市時代から産業と生活を支える重要路線として新橋架橋促進運動をしてきました。小谷木橋は大船渡港の背後地産業動脈として、特にも自動車関連産業の集積を目的とした産学官組織が六月七日に発足、奥州市鑄造技術交流センターに岩手大学鑄造工学専攻が開設。知識集積、新技術、新事業創出を目指す羽田地区民は新橋架橋時期は最大の関心事



渋滞の原因、狭い小谷木橋